GE
Measurement & Control

phoenix v|tome|x L 300

300 kV µCT system for analysis and 3D metrology

phoenix v|tome|x L300 は、X 線 CT 計測システムとしては初めてユニポーラ X 線管（300kV/500W マイクロフォーカス）を搭載しています。ユニポーラ管により、インジェクションノズルやタービン・ブレードのような透過率が低いサンプルも高倍率アプリケーション同様にスキャン可能です。システムの基幹ハードウェアおよびソフトウェア構成は、GE 社独自の技術により構築されており、花崗岩ベースのキャビネットは空調制御機能を備え、最大重量 50kg、長さ 600mm、直径 500mm のサンプルのスキャンが可能です。

主な機能

- マイクロ・フォーカス X 線管は 1µm まで検出可能
- ユニポーラ設計により高倍率を実現（焦点スポットとサンプル間の距離：5mm）
- 立体測定を実現する高精度・簡単操作の計測機能
- 金属部品や大型アルミ鋳造品の欠陥解析と高精度 3 次元計測を実現

コントロールアームの気孔を 3 次元計測で解析

アルミ鋳造品の気孔を自動解析

アルミ鋳造品の 3 次元計測

主な特長

- X 線管を変更することなく幅広いアプリケーションのサンプル測定が可能
- 管電圧 300kV で最適化された倍率により透過性の低いサンプルでも非破壊検査を実現
- velo|CT により高速 3 次元再構築化を実現
- 検査品の高精度 3 次元計測結果を 1 時間以内に出力可能

GE imagination at work

想像をカタチにするチカラ

主な仕様

	phoenix v|tome|x L300
X 線管	オープンユニポーラ X 線管 （長寿命 , directional type, closed cooling water circuit, oil-free pre-vacuum pump）
最大管電圧	300 kV / 500 W
検出能力	< 1 µm
最小ボクセルサイズ	< 2 µm / 300 kV tube, 1 µm / 180 kV tube（サンプル寸法により異なる）
検出器	16bit、1024 x 1024 pixels
ピクセル	400 x 400 µm
サンプル最大寸法（直径 x 高さ）	320 mm（オプションで 500 mm） x 600 mm
サンプル最大重量	50 kg
回転	n x 360°
システム寸法	4.100 mm x 2.600 mm x 2.960 mm（W x H x D）
システム重量	manipulator：8,500 kg キャビネット：13,500 kg 総重量：22,000 kg
温度制御	X 線管冷却、温度制御機能付きキャビネット、温度特性に優れた検出器
ソフトウェア	Separate reconstruction PC with velo|CT reconstruction acceleration datos|x CT ソフトウェア quality|assurance 2D 画像処理ソフトウェア
構成モジュール	datos|x：高速・高精度 CT を可能にする CT データ取得・再構築ソフトウェア （phoenix|x-ray 専用ソフト） quality|assurance：自動 X 線検査用 2D 画像（16 ビット）ソフトウェア （画像処理、計測、CNC プログラミング） velo|CT：高速 CT 撮影　等

GEセンシング＆インスペクション・テクノロジーズ株式会社
非破壊検査機器営業本部

〒104-6023　東京都中央区晴海1-8-10
晴海アイランド トリトンスクエア オフィスタワーX 23F
Tel:03-6890-4567 Fax:03-6864-1738

〒542-0081　大阪府大阪市中央区南船場2-3-2
南船場ハートビル 8F
Tel:06-6260-3106 Fax:06-6260-3107

www.ge-mcs.jp/it
geitjapan-info@ge.com

お問い合わせは...

※ すべての仕様および外観は、予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。
※ 本製品をご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
© 2012 General Electric Company. All Rights Reserved. GEIT-20214JP(12/04)